

令和5年8月29日

報道関係者 各位

『しまばら 家庭教育 三・三・七拍子!』のぼり旗の配布について

このことについて、『しまばら 家庭教育 三・三・七拍子!』のさらなる周知を図るため、のぼり旗を作成し、各小学校へ配布しましたので、お知らせします。

のぼり旗は、『しまばら 家庭教育 三・三・七拍子!』の「あいさつ」の項目を取り上げたもので、各小学校へ2枚ずつ配布いたしました。今後、毎月1日の「少年の日」に実施している「あいさつ運動」において、活用をしていく予定です。

記

1. 添付資料 小学校配布時の写真

【参考】『しまばら 家庭教育 三・三・七拍子!』リーフレット

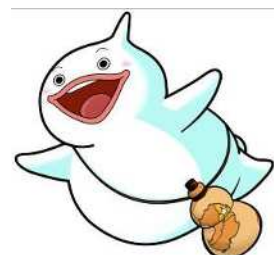
【参考】あいさつ運動

※『しまばら 家庭教育 三・三・七拍子!』は、本市社会教育委員の会が社会教育の活性化に向けて、「家庭の教育力」に関する研究協議を行い、家庭教育の重要性の意識化を図るために「親（保護者）の役割」を3項目、「家庭・地域の役割」を3項目、「子どもにしたいこと」を7項目に取りまとめて平成28年度に作成したリーフレットです。

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市教育委員会社会教育課
社会教育文化班 担当：本田、末吉、林田
電話：0957-68-5473
E-mail：shakyo@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん

【写真】

令和5年8月8日(月)、島原市社会教育委員の会 豊田芳明委員長 川本まなみ委員が、各小学校を訪問し、『しまばら 家庭教育 三・三・七拍子!』のぼり旗を配布しました。



第一小学校



第二小学校



第三小学校



第四小学校



第五小学校



三会小学校



大三東小学校



高野小学校



湯江小学校

令和5年度「少年の日」に係る「あいさつ運動」実施計画書

島原市教育委員会社会教育課

1 趣 旨 「島原市ココロねっこ運動」推進の具体的な方策として、朝のあいさつ運動を全市的に展開し、心豊かな児童・生徒の育成を図るとともに、地域全体へあいさつの輪を広げ、明るいまちづくりと「地域ぐるみの子育ての気運の高まり」を目指す。

2 実施期日 (1) 令和5年
4／7 (金) 5／1 (月) 6／1 (木)
7／3 (月) 9／1 (金) 10／2 (月)
11／1 (水) 12／1 (金)
(2) 令和6年
1／9 (火) 2／1 (木) 3／1 (金)

3 実施時間 小学校：午前7時30分～8時00分
中学校：午前7時40分～8時10分

4 場 所 市内各小・中学校前14カ所

① 第一中学校	(桜門公園付近)	内島参事
② 第一小学校	(裏門前)	少年センター指導監
③ 第四小学校	(正門前)	中島課長
④ 第二中学校	(栄町交差点)	牟田課長
⑤ 第二小学校	(学校入り口)	中村課長
⑥ 第三小学校	(広馬場交差点)	原川課長補佐
⑦ 第三中学校	(三中入り口交差点)	酒井課長
⑧ 第五小学校	(五小前の交差点)	松崎次長
⑨ 三会中校区	(正門前)	稲田課長補佐
⑩ 三会小学校	(西川付近)	池田参事
⑪ 有明中学校	(有中入口交差点)	本田課長補佐
⑫ 湯江小学校	(正門前)	長谷川参事
⑬ 大三東小学校	(正門前)	松本公民館主事
⑭ 高野小学校	(正門前)	江川課長補佐

※ 広報車・・・末吉(有明)、古瀬(島原)

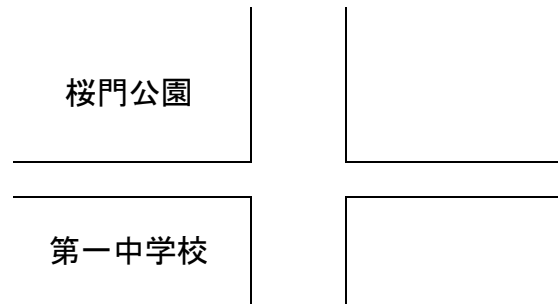
5 内 容 (1) 登校する児童・生徒へ、励ましと愛情の気持ちを込めて、「おはよう」のひと声をかける。
(2) 地域住民への啓発の意味から、「少年の日」「ココロねっこ運動」の意義について知らせ、「あいさつ運動」を広く地域へ呼びかけるため、広報車等による広報活動を行う。
(3) 「少年の日」及び「あいさつ運動」の趣旨を明確にするため、「のぼり旗」を立てる。
※「のぼり旗」は各校が保管、当日準備する。

6 参 加 者 島原市教育委員会、島原市少年センター職員、退職校長会
教育委員、社会教育委員、学校、育友会(PTA)、老人会、
女性会、青少年健全育成協議会、他趣旨賛同者

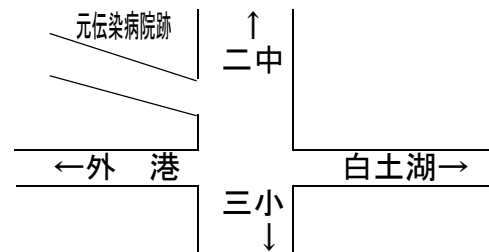
あいさつで まちに広がる 心の輪

7 実施場所配置図

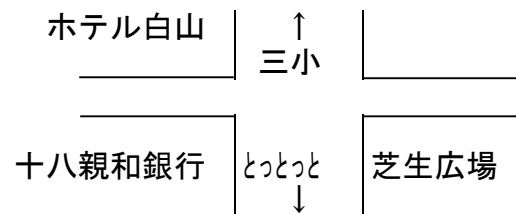
① 一中校区（桜門公園付近）



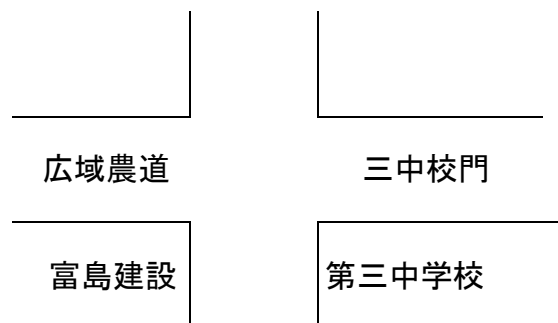
④ 二中校区（栄町交差点）



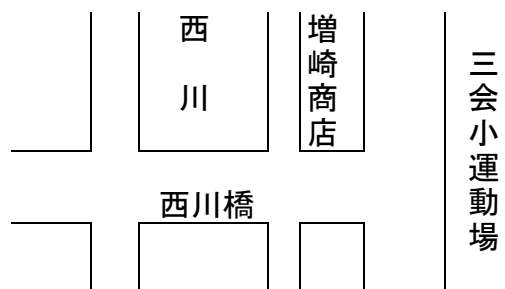
⑥ 三小校区（広馬場交差点）



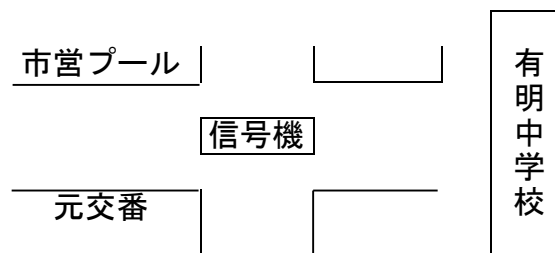
⑦ 三中校区（三中入り口交差点）



⑩ 三会小校区（西川橋付近）



⑪ 有中校区（有中入口交差点）



親(保護者)の役割

1 親としての「学び」

子どもは 親の
背中を見ながら育ちます



子どもは、親の生き方や言動にふれながら多くのことを学びます。
“学ぶ親”を目指しましょう。

2 親は「理解者・支援者」

子どもは 親の
理解と支援があって力をつけます



子どもの良さを見つけ、しっかりほめ、応援し、子どもが自信と夢や志を持つように努めましょう。

3 親は生きる力の「伝授者」

子どもは 親の
強くて温かい言葉を待っています



親の思いや願いをしっかり伝え、子どもの価値観や道徳性、生きる力をはぐくみましょう。

家庭・地域の役割

1 家族の団らん・きずな

家族の会話・ふれあいを大切に



会話は家族の基本です。子どもの話を良く聴き、心が通い合う家庭の雰囲気をつくりましょう。

2 家族の役割分担

家族一人ひとりが役割を持って



家族が共に働く中で、責任感・自立心・協調性などが育ちます。子どもに役割を持たせましょう。

3 地域全体で子育て

地域の行事には子どもと一緒に



子どもは地域の宝であり未来です。大人みんなが、子ども達に声をかけ、見守り、育てましょう。

1 あいさつ・言葉づかい

あいさつは大きな声で自分から



「あいさつ」は、心と心をつなぐ魔法の言葉です。「正しい言葉づかい」は、豊かな心とあたたかい人間関係を築きます。

2 基本的な生活習慣

早寝・早起き・朝ごはん



規則正しい生活は、健康な心と身体を育てます。
まずは、朝一番自分で起床！
生活のリズムをつくりましょう。

3 家庭学習・読書

進んで勉強！ 楽しく読書！



家庭学習は確かな学力を身につけ、読書は豊かな心を育てます。
「毎日、机に向かう」ことを習慣にしましょう。

心豊かでたくましく生きる島原っ子をはぐくむための しまばら 家庭教育 三・三・七拍子！

— 子どもに 愛と想いを伝え 手本を示し ほめて叱って 見守って —

我が家の目標 (家族で話し合って決め 家族みんなで取り組みましょう)



4 善悪の判断・社会的なルール

よく考えて
して良いこと いけないこと



善し悪しの判断力を持つことや社会のルールを守って行動することは、人として生きる上での基本です。

7 メディアとのつき合い方

使い方はルールを決めて



テレビ・スマホ・ゲーム機などの長時間の使用は、子どもの成長に良くない影響があります。家庭でルールをつくりましょう。

6 命の尊さ

かけがえのない命を大切に



命はひとつ。かけがえのない宝物です。
自分の命と、まわりのすべての命を大切にしましょう。

5 思いやり・素直な心

言葉にしよう
「ありがとう」「ごめんなさい」



思いやりや感謝の心を、素直に言葉にすることで、自分も相手も心があたたかくなり、より良い人間関係が築けます。